

給食だより

令和7年4月号
千代田町学校給食センター
おうちのひととよんでね

ご入学・ご進級おめでとうございます。新しい学校、新しい学年子どもたちは期待と不安を胸に抱

いていることでしょう。

そんな子どもたちを応援し、心と体の健やかな成長を支えていくために、本年度も「栄養バランスよく、安全安心でおいしい給食」を給食センター職員一同力を合わせて届けていきたいと思ひます。また学校では毎日の給食の時間を中心に、授業などとも連携した食育を進めていきます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「人を良くする」と書いて「食」

よく「人を良くすると書いて『食』」といわれます。「食」という漢字の成り立ちとは少し異なるのですが、食の大切さをとてもよく言い表していると思ひます。学校給食は、現在、子どもたちが食事を通してさまざまな事柄を学び、望ましい食習慣や社会性などを身に付けていく教育活動の1つになっています。学校では学校給食法に基づき、以下、7つの目標を達成できるような給食づくりや、給食を通した食に関する指導を行っています。

けんこう からだ
健康な体をつくる



た かた まな
よい食べ方を学ぶ



ひと かか
人と関わる



た もの かんしゃ
食べ物に感謝する



はたら とうと
働くことを尊ぶ



しよくぶん か みらい つた
食文化を未来に伝える



しゃかい まな
社会のしくみを学ぶ



今月の給食目標
学校給食について知ろう

毎月19日は
「いただきます」の日

千代田町の給食

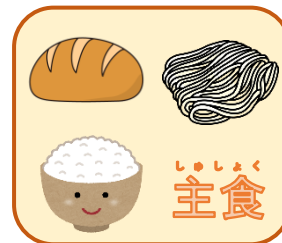
給食センターより給食を届けています



千代田町では、西小学校のとなりにある給食センターで、所長・栄養教諭・調理員7名、計9名のスタッフで給食を作り、西こども園・東西小学校・中学校に配送をしています。

こんな給食を作っています

主に主食・牛乳・おかずで構成されています。



牛乳



おかず

他にも東西小学校や中学校での食育に係る献立や世界の料理・日本各地の郷土料理など子どもたちが給食を通して色々なものに興味を持てるような工夫をしています。



中学校保健委員考案「勝負飯」



給食で日本一周：兵庫県



オリンピック国ガムサー：「カナダ」

千代田町のお米や野菜を使っています

ごはんの日は週3回です。千代田町でとれたお米を使っています。品種はあさひの夢です。また、町内の農家さんたちにご協力をいただき、一年を通して様々な野菜を納めています。献立表の太字は、千代田町産の野菜を使用していることを示しています。



今年度も、日本各地の郷土料理や本の中に出てくる料理「ブックメニュー」、QRコードを使ったセレクトメニューなど、一年を通して様々な給食を予定しています。楽しみにしています。

